



## 「やる気・根気・勇気(心の苗木)」を自分で育てる柏っ子

校長 南舘義孝

1月1日夕方、能登半島で大きな地震が発生し、八戸でも揺れを感じました。報道を見聞きするたびに、地震による被害、そして地震に伴う津波・火災・ライフラインへの影響等、東日本大震災時の様子が思い浮かびました。「子どもたちの命を守る」を強く再認識しました。

今年も、保護者・地域の皆様と共に「やる気・根気・勇気」を自分で育てる柏っ子の安全・安心を守っていきたくと考えています。ご理解・ご協力よろしくお願いたします。

### ◆ 進んで学び合った「外部講師による授業」

昨年の12月25日に、市総合教育センター主催の「社会科授業力アップ研修講座」が、おとしに引き続き、本校を会場として開催されました。6年2組の児童が、体育館にて市内の約80名の小・中学校の先生方を前に授業を受けました。授業をしてくださった先生は、研修講座の講師である、東北学院大学教授 佐藤正寿先生です。大勢の参会する先生方がいる中で、タブレットを使いながら一人一人が考えをもち、堂々と発表しました。授業後、佐藤先生より、「あれだけの人の前で、集中して、しかも発表できることはすばらしい。特に、タブレットを操作し、自分たちから進んで、自分や友達の考えを比較・グループ分けし、分かりやすいように色分けしている学びがすばらしい。この子どもたちと、何時間でも授業をしていたい。」という、ありがたい言葉をいただきました。今年度、本校の校内研修で取り組んでいる「主体的に学び合う子」の成果が表れた授業となりました。



### ◆ 楽しみながら、八戸の歴史や魅力を学んだ「はちのへ郷土かるた大会」

年明け1月11日に、柏崎地区にある福祉体育館で開催された「はちのへ郷土かるた大会」に、本校から34名の柏っ子が参加しました。大会では、104名の小学生を代表して、本校6年の田中終眞さんが「楽しみながらこれからも八戸を知り、八戸に愛着を持ち続ける人間になることを誓います。」と堂々と宣誓しました。そして、柏っ子は、八戸の歴史や文化、名所などが取り入れられた絵札を、集中してどんどん取っていきました。団体戦の部では、去年に引き続き、柏崎小学校が優勝しました。柏っ子がかるとを楽しむことができるよう引率をしてくださった、お世話係の保護者の皆様ありがとうございました。

